



学校だより

かけはし ～学校評価 臨時号～

令和8年3月発行

津幡町立井上小学校

12月の保護者アンケートのご協力、ありがとうございました。保護者の皆様同様、子供や職員もアンケートをとり、それらをもとにより良い学校づくりに役立てたいと考えております。また、1月下旬に行われた「学校評議員会」で話し合われたこともあわせてお伝えします。今後の取組を進めるにあたっては、ご家庭のご協力をお願いしなければならないものもあります。今後とも、本校の教育活動をご理解いただき、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校訓
学校教育目標
目指す児童像

至誠 勤労 規律
自立する子・「合い」ある子の育成
◆自分で学ぶ子 ◆他と関わる子

◆健康である子

今年度の重点目標(学校評議員会でも話し合われました)



I. 学力向上と授業力向上を目指して

《育む力》

- ①主体的に自ら進んで考えようとする態度を養う。
- ②活動を振り返り、自己の学びや学び方について自覚することができる。
- ③児童同士の温かい関わり合いの中で自分の考えや思いを正しく伝える表現力を育成する。
- ④1人1台端末(chromebook)を含め、様々な手段で調査・表演しようとする力を育む。

《結果と分析》(「育む力」の番号に対応)

- ①児童アンケートでは、「何を解決するか見通しをもって考え、勉強の内容が分かっている」の項目において、7月に引き続き肯定的意見が9割を超えた。
- ②「自己の学びや学び方について振り返っている」について、児童アンケート、職員アンケート共に9割が肯定的意見であった。
- ③児童・職員アンケート共に肯定的な回答が9割を超え、さらに7月のアンケートよりも肯定的意見が増えた。良い関係性をクラスだけでなく学年間や全校で広めることにより、児童が安心して自己表出することにつながったと思われる。
- ④1人1台端末を活用した学習形態に慣れ、効果的に活用している児童も多数見られるようになった。また、調べ活動での活用だけでなく、様々な機能を工夫して使用することで、問題意識や課題意識を高めるために効果的な活用も増えてきている。

《今後の取組》(「結果と分析」の番号に対応)

- ①授業では、見通しをもって児童が学習を進めることができる工夫、学びが実感できる振り返り方に重点を置き、肯定的ではない児童を見据え取り組んでいく。
- ②自己の学びについての振り返りを児童と大事にすることで、学ぶ目的や必要感を意識しながら学び続ける児童が増えた。今後もタイムマネジメントを意識し、多様な学び方を生かして進める授業の工夫を共有していく。
- ③よい関わりの姿を認め、一人一人の考えを大切にしていこう意識を高められるようにする。
- ④今年度の実践を共有し、有効な活用方法・活用場面について理解を深め、来年度につなげる。



II. 人間性の向上と社会性の育成を目指して

《育む力》

- ①きまりやマナーを守ることの意義やよさについて気付くとともに、「考え・行動する力」を培う。
- ②いじめの未然防止を念頭に、児童同士のよりよい人間関係作りをめざし、自他を大切にする態度を養う。

《結果と分析》(「育む力」の番号に対応)

- ①前回に続き、児童・職員・保護者アンケートでは、何れも肯定的評価が9割を超えた。さらに肯定的回答の内訳をみると「しっかりできたA評価」が児童・職員・保護者の何れも上がった。
- ②肯定的評価が前回よりもさらに上がり、児童・職員・保護者アンケートで何れも9割を超えた。

《今後の取組》(「結果と分析」の番号に対応)

- ①ルールを守る意義やよさについて、根気強く指導したり考えさせたりし、今後も、学校だけでなく地域の一員であるという意識をもつことができるよう話をしていく。また、これからも家庭や地域との連携を密にし、児童の様子把握に努める。
- ②今後も、クラスや学年だけでなく、校内放送を通して学校全体でも良い関わり合いの姿を認め、広げる。毎学期の井上つ子チャレンジの取組目標に放課後の言葉遣いの項目を付け加える等、家庭と連携して取組を進める。



III. 健康・安全教育の充実、家庭地域との連携を目指して

《育む力》

- ①健康に留意し、自他の安全を守ろうとする態度を養う。
- ②たよりやホームページ等、家庭への情報提供をより充実させることにより会話のきっかけをつくり、学校と保護者の連携を深める。

《結果と分析》(「育む力」の番号に対応)

- ①健康5チェックや歯磨きなどの取組や避難訓練等に対する評価は、前回に引き続き、何れも9割を超える良い結果となった。さらに、「しっかりできたA評価」が児童・職員アンケートの何れも上がった。
- ②職員・保護者アンケートでは、何れも肯定的評価がやや上がった。どの学年もホームページの更新回数を前回より増やすことができ、地域の方と関わることもできた学習を発信できた。

《今後の取組》(「結果と分析」の番号に対応)

- ①今後も児童自らが主体性をもって取り組み、健康に関する意識や行動を高めていくために事前指導を大事にする。運動に取り組むようになるような工夫を増やして、体力アップにも励む。
- ②日々の様子をホームページに載せることを計画的に進めつつ、より地域との関わりが増えるきっかけとなるように内容を工夫していく。

